

平成24年度日本農芸化学会東北支部シンポジウム

「遺伝子解析による実用研究の新展開」

日時：平成24年6月30日（土）

会場：秋田県民会館・ジョイナス（秋田市千秋明德町2-52）
3階大研修室
（参加費無料）

プログラム

13:20～13:30 開会の挨拶 日本農芸化学会東北支部支部長
桑原重文（東北大学大学院農学研究科 教授）

13:30～14:15 「田沢湖の固有種 クニマス」
杉山秀樹（秋田県立大学生物資源科学部 客員教授）

14:15～14:40 「クニマス、および近縁種ヒメマスの遺伝的多様性」
鈴木英治（秋田県立大学生物資源科学部 教授）

14:40～15:15 「多型解析技術の農林水産・食品産業への利用」
藤晋一（秋田県立大学生物資源科学部 准教授）

《休憩15分》

15:30～16:15 「植物特異的アニオン輸送体の機能多様性と
作物生産性向上への応用」

佐々木孝行（岡山大学資源植物科学研究所 助教）

16:15～17:00 「二次代謝産物研究における次世代シーケンサーの利用」
石川淳（国立感染症研究所生物活性物質部 第四室長）

17:00～17:05 閉会の挨拶 世話人
吉澤結子（秋田県立大学生物資源科学部 教授）

17:30～19:30 懇親会 Café bar 集（しゅう）秋田駅前金座ビル3階
（一般）4千円、（学生）1千円（予定）

主催：日本農芸化学会東北支部 共催：日本生物工学会北日本支部、秋田県立大学
問い合わせ先：秋田県立大学生物資源科学部応用生物科学科 吉澤結子、水野幸一
電話：018-872-1593（吉澤）、018-872-1701（水野）
E-mail：yyoshizawak@akita-pu.ac.jp（吉澤）、koumno@akita-pu.ac.jp（水野）